

統一地方選挙候補予定者のみなさま

特定非営利活動法人
「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議 (ESD-J)
代表理事 阿部 治

告示日を目前に、選挙の報道もますます熱を帯びてまいりました。私ども特定非営利活動法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議は、今後の社会づくりでもっとも重要な課題のひとつである持続可能な社会づくりに関する、緊急アピールを各陣営のみなさまに提出することいたしました。

地域社会をどう作り上げていくかという点で、持続可能性 (sustainability) は極めて重要な要素となっていくと考えます。この分野における候補のみなさまのお考えは、有権者にとって今回の統一地方選挙での重大な選択肢であると理解しております。

選挙で大変お忙しい最中と存じますが、持続可能な開発のための教育 (ESD: Education for Sustainable Development) に関して、ぜひ広く政見を有権者に開示しご説明いただけますように、心からお願いするものです。

2007年統一地方選挙に向けた緊急アピール

◇主文

「持続可能な社会」を実現するための施策を聞かせてください！

◇呼び掛け

政府の『わが国における「国連持続可能な開発のための教育の10年」実施計画』(ESD 実施計画：<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokuren/index.html>)をご存知でしょうか。内閣官房、外務省、文部科学省、環境省など11省庁府が連絡会議を設定し、2014年までに一人ひとり、各主体が持続可能な社会づくりに参画するようになることを目標に、普及啓発から幅広い実践に取り組んでいます。

このESD実施計画の内容が、貴陣営の公約・マニフェストに入っているでしょうか。政府の連絡会議や実施計画に対応した、貴自治体における推進体制や実施計画を作る考えをお持ちでしょうか？

また、教育施策の中にどのようにESDを取り入れようとお考えですか？

文部科学省では「あらゆる領域から、学校教育、学校外教育を問わず、教育・啓発活動を推進する必要がある」としていますが、貴自治体ではどのような取り組みを展開されますか。

こういった実施計画を作成するにあたって、NGO/NPOとの協働が不可欠と考えますが、どのように取り組みますか？

以上の諸点について、ぜひ具体的な政策をお聞かせいただけるようお願いする次第です。

特定非営利活動法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山B2F

TEL: 03-3797-7227 FAX: 03-6277-7554

esdseisaku@esd-j.org <http://www.esd-j.org/>